



まつもと じゅん

松本純

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治瓦版

平成21年4月1日号
発行 かながわ1区支部
編集長 平木 茂

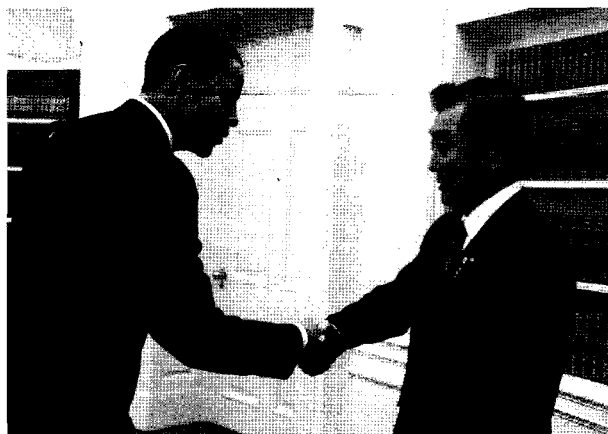
4月号
2009年
No.74

松本純ホームページ 毎日更新中！ [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

2010 APEC 首脳会議の開催地が横浜に決定！ 「世界最大」の国際会議を市民参加で成功させましょう

APEC(アジア太平洋経済協力)首脳会議の2010年横浜開催が決まりました。首脳会議の誘致決定は、「コンベンション・シティ横浜」の実現のために微力ながら全力を尽くして働いてきた私自身にとって、夢の「集大成」とも言えるものです。

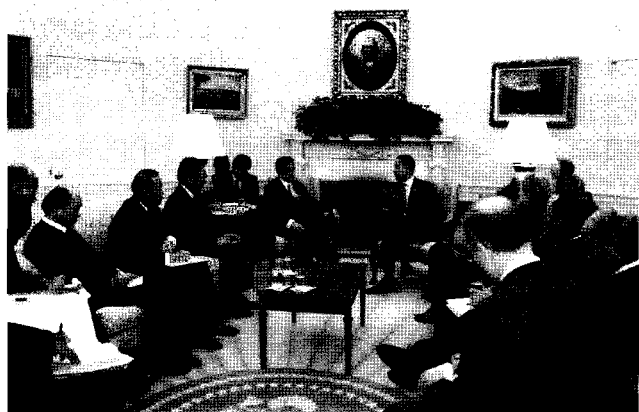
APEC首脳会議は、世界中が注目する「世界最大」の地域協力会議です。参加するのはアメリカ、中国、ロシア、韓国、オーストラリアなど21の国と地域の大統領や首相らです。参加国のGDP(国内総生産)を合計すると世界の約56%を占め、貿易量は約45%に達します。会議では貿易・投資などの経済問題やテロ対策など国際的な課題が協議されます。



▲麻生首相は世界の首脳の中で最初にホワイトハウスに招待され、2月24日、オバマ米大統領と会談。随同行した松本純官房副長官もオバマ米大統領とガッチリ握手しました

横浜はAPEC首脳会議のために官民をあげて誘致活動を展開しました。平成20年9月に横浜市、神奈川県、横浜商工会議所など26団体が推進協議会を結成。最近も中田宏横浜市長らが河村建夫官房長官に横浜開催を要望し、PRイベントを展開して市民にアピールしました。今回の誘致決定は、まさに、こうした官民あげての活動のたまものです。「コンベンション・シティ横浜」の底力を示した結果ではないでしょうか。

APEC首脳会議は「横浜」を世界に発信する大きなチャンスです。会議には4,000人以上の政府関係者や報道陣などが集まると予想されています。それらの人たちが横浜と横浜市民にジカに触れるのです。そして「横浜発」のニュースが世界中を駆け巡ります。開催に伴う経済効果とあわせて、横浜にもたらすものは大きいでしょう。



オバマ米大統領との日米首脳会談に参加して

「麻生外交」を支える官房副長官として、この重大な決定に立ち会えたことに感激しています。その瞬間、私は20年前のことを思い出しました。当時、私は横浜青年会議所のメンバーでしたが、横浜みなとみらい地区でアジア地区世界青年会議所大会(ASPAC)が開かれたのです。私は家業をそっこのけにして、その準備作業にのめり込みました。そのときの経験が、私を政治の道に導く大きなきっかけとなったのです。横浜は今年、開港150周年を迎えましたが、市民参加の記念イベントを通じて国際港都・横浜を盛り上げ、来年のAPEC首脳会議を成功させようではありませんか。

松本議員の国会レポート⑥

平成21年

【3月6日(金)】

- 午前7時20分 ●麻生首相と打ち合わせ
- 午前8時10分 ●国家公務員雇用調整本部会議
- 午前8時30分 ●閣議
- 午前9時10分 ●国会対策正副委員長打合せ
- 午前10時45分 ●松沢成文神奈川県知事らと面会
- 午前11時30分 ●ダイアンUPU国際事務局長表敬訪問
- 午後4時30分 ●内閣官房副長官番記者との懇談
- 午後5時15分 ●APEC横浜誘致の要請活動に出席

【3月16日(月)】

- 午前7時 ●第33回早朝駅頭演説会(磯子駅)
- 午前10時30分 ●麻生首相と打ち合わせ
- 午前11時45分 ●国会対策正副委員長打合せ
- 正午 ●政府・自民党協議
- 午後2時 ●衆参与党国会対策委員会
- 午後6時 ●月例経済報告関係閣僚会議
- 午後7時 ●経済危機克服のための有識者会合

【3月20日(金)春分の日】

- 午後2時 ●経済危機克服のための有識者会合

神奈川県松沢成文知事と大阪府、愛知県の知事代理が首相官邸に見えられたので、麻生首相に代わってお会いしました。松沢知事らから受けたのは「地方分権の推進に向けた提言」で、①国から地方への事務・権限の委譲 ②国の出先機関の見直し ③地方自治体の自主性強化と自由度拡大 ④地方税財政制度改革の4本柱からなっています。「地方分権の推進」は麻生内閣の大きな課題のひとつですので、首相に知事さんら地方の要望を的確にお伝えすることを約束しました。

久しぶりの早朝駅頭演説会を磯子駅前でやりました。官房副長官に就任後、麻生首相との打ち合わせなど早朝からの日程が多く、選挙区の皆さまとはご無沙汰が続いていました。演説会ではまずそのことをお詫びし、現在麻生内閣が全力をあげて進めている経済危機克服のための政策をお伝えしました。多くの方に声をかけていただき、中には握手を求められる方もいました。温かい励ましに勇気を与えられ、有権者の皆さまとの直接対話の重要性を改めて認識しました。

「100年に1度の経済危機克服はオール・ジャパンで」。麻生首相の提唱で、各界の有識者84人との会合が3月16日～21日、首相官邸で行なわれました。この日の5回目の会合は「地方自治体・地域経済」がテーマ。出席した橋下徹大阪府知事は、国と地方のニーズのズレを指摘して、国の関西への投資を要望。東国原英夫宮崎県知事は「国民に活気を与えないと、いくら金をばらまいてもだめ」と述べ、地方分権の推進や地方消費税率引き上げなどを要望されていました。



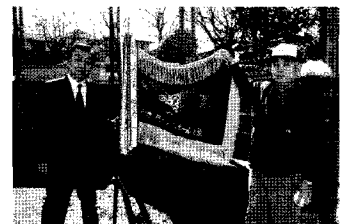
▲3/1 金沢区三艘の歴史を飾る三艘神輿保存会の設立20周年記念行事で。



▲3/8 病舌を救う観音様で知られる金沢区富岡の長昌寺芋観音堂のご開帳の法要で



▲3/8 恒例の根岸橋通商店街の餅つき大会で。今年も大盛況でした！



▲3/15いよいよリーグ戦がスタート！金沢区六浦西地区ソフトボール開会式で

永田町日記 国道357号本牧間門町～新磯子町間の早期開通を！

首都高速湾岸線の高架下を走る国道357号の未整備区間、本牧間門町～新磯子町間の早期着工を求める声が中区や磯子区を中心に高まっています。今、国道16号八幡橋交差点～本牧間門間は、平成16年の国道357号横浜ベイブリッジ区間や翌年の環状2号線の開通によって、朝夕の交通渋滞が慢性化しています。このため、車やバスの移動時間の遅れによって大きな経済的損失を生じているばかりではなく、排ガスの増大による環境悪化や健康被害が懸念されています。さらに渋滞を避けようとする車が生活道路や通学路にまで入り込み、地域住民の安心が脅かされています。これを抜本的に解決するために、国道357号の本牧間門町～新磯子町間の一日も早い開通が強く求められているのです。私は、地元の皆さんとともに、この問題に早くから取り組んできました。現在、経済危機を克服し未来の成長につなげるため、「今度こそ」の願いを込めた署名活動が熱心に行われています。ぜひともご協力をお願いします。(純)

まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶野毛山幼稚園、本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市議(3期)▶平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官。▶平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国を形をつくるため奮闘。▶平成17年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営等に取り組む。▶平成18年9月～自民党副幹事長(以後、4期連続)▶平成19年6月～自民党横浜市連会長▶平成20年9月、麻生内閣で官房副長官に任命され現在に至る